

## 選挙公報



無所属

かまた

鎌田まさひろ

まち、ひと、しごと 創生！ 南足柄

活力・安心のふるさとに

昨年日本創成会議が開かれ、2040年までに、若年女性が半減する予測から、「消滅自治体リスト」及び「ストップ少子化、地方元氣戦略」が公表されました。

地域再生計画を自治体自身が策定し、地方創生の特別枠を獲得する必要があります。

人口減少が地方の大きな問題となっています。活気ある南足柄にするためにも少子化問題、子育て支援、雇用安定などの地域再生、地域活性化対策が急務です。そのためには、国と県と地方が本気で取り組む必要があります。

## 1、人口減対策、商工業の活性化

「若者のための働く場所」

## 2、健康増進のまちづくり

「健康体操など地域から健康づくり」

## 3、小中学生の医療費無料化

「子育て支援の充実した街づくり」

## 4、災害危険箇所の安全化

「安全、安心のまちづくり」

## 5、箱根への道を早期開通「観光の振興」

## 6、やさしい心の教育「知恵と心の教育」

## 7、行政サービスの充実

「市民目線の行政サービス」

\*私は国県に積極的に出向きます。

\*私は市民との対話に努めます。

\*私は広域連携を目指します。

何もしなければ始まりません

いまこそ行動します

## 南足柄の未来をひらく 継続するちから



無所属

か

か

た

し

し

ゆ

へ

加藤修平

66歳

「安全で優しいまち、地域の経済が元気なまち」をつくるため、県との強い信頼関係のもと引き続き、国政、県政との太いパイプを活かし、市民が主役の市政を基本に、手厚くさまざまな施策を実現します。

## 1 子育て支援など福祉の充実

○小児医療費助成事業を拡充(中学3年生まで無料化)

○学童保育に対し運営費や保護者負担金減免制度など支援の拡充

○病児・病後児保育の実現

○待機児童の解消を実現するため、私立の幼稚園、保育園の認定こども園への移行支援と民間の認定こども園の誘致

○妊娠、出産、子育てを切れ目なく支援

○岡本地区にも高齢者福祉の拠点となる、地域包括支援センターを開設

○障害者の日常生活支援の充実

## 2 教育文化の向上

○教育の現場を大切に、子供たちの学力、体力の向上と思いやりの心を育み、日本一の教育を目指す

○小学校のエアコン設置と、小中学校のトイレの快適化など施設の整備

○福沢小学校校舎の増築

## 3 地域経済の活性化

○神奈川県「未病を治す」県西地域活性化プロジェクトと連携して、未病関連産業の誘致

○県が支援する(仮称)大型直売交流センター(道の駅)の整備の推進

○農業の6次産業化の推進など地域経済の活性化

○箱根ジオパークへの参画と観光の振興

## 4 防災体制の強化

○自治会防災マップの作成を支援

○「自助」「共助」「公助」と、「近助」の連携による地域の防災力の強化

○地域防災の拠点である消防団の待機宿舎、資機材等の更新、充実

○災害時においてもつながりやすいPHS電話を幼稚園、小中学校、福祉施設等に設置

## 5 持続可能な行政サービスを

○市民にとって安定と信頼の、健全な行政運営の実現

○小田原市斎場の建替えは、小田原市、大井町、松田町、山北町、開成町、箱根町と連携し着実に推進